指宿市建設業組合総会

技術者講習会など柱に

指宿市建設業組合（出口喜倉美組合長）は6日、指宿市の指宿海上ホテルで第33回通常総会を行い、技術者講習会の実施、建設労働災害及び交通事故防止のための安全講習会の実施－などを柱とした15年度事業計画を、執行部原案通り全会一致で可決承認した。

冒頭、挨拶に立った出口組合長が「建設業界への不況風はいまだ収まる気配はなく、更に15年度からはさまざまな規制が導入されるなど、行政指導も強化されてきた。今後は、今まで以上に過酷な状況をしいられると思われるが、諸先輩方が残してきた同組合の親睦と融和を大切に、全員で新市誕生を迎えられるよう頑張ろう」と挨拶。

続いて、樋園秀吉氏（指宿菱建設㈱）を議長に選出して議事に入り、14年度事業報告及び収支決算報告、15年度事業計画案及び収支予算案を審議し、全会一致で可決承認した。

15年度事業計画は、①技術者講習会の実施、②建設業労働災害防止及び交通事故防止のための安全講習会の開催③関係機関との協議会の開催④災害個所調査⑤ボランティア活動の実施（道の日清掃作業、ふれあいウオーキング、公共建築物等補修）－など。

技術者講習会の実施などを決めた総会
＝指宿市の指宿海上ホテルで

建築部会も総会

ボランティアを実施

また、当日は指宿市建設業組合建築部会（樋園秀吉会長）の総会も同会場で行われ、ボランティア活動の実施、建築関連法の改正に伴う勉強会の実施などを柱とする、15年度事業計画を執行部原案通りに可決承認した。

冒頭、樋園会長が「不況の波が、日本経済と建設業界へも大きく影響してきている今、しっかりと先を見越した経営をして頂くようにお願いしたい」と挨拶し、審議に入った。濱田信行氏（興南建設㈱社長）を議長に選出し、14年度事業経過報告並びに収支決算報告、ボランティア活動、建築関連法の改正に伴う勉強会の実施、発注機関への工事発注に伴う積極的な陳情・要請－などを柱とする15年度事業計画案などを審議、執行部原案通り可決承認した。

15年度事業計画は、①ボランティア活動の実施②建築関連法の改正に伴う勉強会の実施－など。

勉強会の実施などを決めた総会
＝指宿市の指宿海上ホテルで

県鋼橋梁建設工事協会総会

鋼橋梁の良さをＰＲ

県鋼橋梁建設工事協会（石塚俊雄会長）は7日、鹿児島市のステーションホテルニューカゴシマで15年度総会を開き、県出先や市町村への陳情・ＰＲや現場見学会など研修会の開催などを盛り込んだ新年度事業計画を可決承認した。

冒頭、石塚会長は「先行きは相変わらず不透明であるが、発注者に対して鋼橋梁の良さをもっとＰＲし、会員が一致団結して資質の向上を図っていこう」と挨拶。

石塚会長を議長に選出して入った議案審議では、市来洋太郎事務局長が14年度事業報告及び決算報告、15年度事業計画案及び予算案などをそれぞれ報告し、原案通り全て可決承認した。

新年度事業では、①6－7月に県出先や市町村に対して鋼橋の設計採用及び県内業者優先の陳情・ＰＲ②現場見学会など研修会の開催②情報の収集③役員会並びに定例会の開催－などを掲げている。

陳情・ＰＲなど新年度事業計画等を決定した総会
＝鹿児島市のステーションホテルニューカゴシマで

徳之島建設業協会総会

久保会長再選

受注機会の確保を

徳之島建設業協会（久保武二会長）はこのほど、大島郡徳之島町の徳之島建設会館で第31回通常総会を開き、受注機会確保の要望や公共工事施工の平準化対策などを柱とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では、久保会長（久保建設工業㈱）を再選した。

総会では、初めに久保[illegible]発注者への要望、会員企業の更なる発展と一層の団結を促す挨拶をした後、議事に入り、碇山正則氏（㈱碇山組）を議長に慎重審議を行い、14年度事業報告・収支決算、15年度事業計画・収支予算案など、全て全会一致で可決承認した。また、任期満了に伴う役員改選では、久保会長の留任を決めた。

新年度事業計画は、①公共事業予算の継続的な拡大、受注機会の確保及び中間前払金制度の要望②公共工事施工の平準化対策③経営、技術、経理[illegible]施④労災、交通事故防止対策の推進⑤建設廃棄物処理対策の推進－など。

新役員は次の通り。

会長＝久保武二▽副会長＝芝博次（芝建設）寿山重次郎（みのる建設）前田伍一（前田建設）▽理事＝稲島義人（渕上建設工業）福永健三（福永建設）川上力（川上建設）徳山房雄（徳山建設）柏木元治（柏木建設）崎田弘三（三京開発）文元敏博（文元建設）酒匂源寶（南宝建設）貴島宏明（貴島建設）樺山一（大洋建設）碇山正則

第31回通常総会
災害ゼロの明るい職場を
土砂崩壊の三大災害

新年度事業計画等を決めた総会
＝徳之島町の徳之島建設会館で

県が技能五輪世界大会激励会

日高さん（家具）の健闘を

第37回技能五輪世界大会（18－21日、スイス・ザンクトガレン）の家具の部に日本代表として出場する日高龍一さん（21）（宮之城町）の激励会が9日、鹿児島市の県庁知事室で行われ、脇田稔副知事が激励の言葉を送り、世界舞台での健闘を祈った。

激励会には、東京出張中の須賀龍郎県知事に代わり脇田副知事が出席。岡積常治商工観光労働部長、冨迫輝男県職業能力開発協会専務理事、森山清隆県技能士会連合会長、窪園和秋県木工技能士会長、原田清文県建具組合連合会長らも同席した。

脇田副知事は「今日まで相当な練習を積まれたことでしょう。世界の舞台で日頃の実力を十分に発揮し、優秀な成績を収められることを期待しています」と挨拶、激励金を手渡した。また、能力開発協会、技能士会連合会も同様の激励金を贈呈した。

これに応えて、両親の俊弘さん、ひとみさんと一緒に出席した日高さんは「自分の力を十分に出し切り、メダルを狙えるようがんばってきます。また、世界の人達と交流を深められればと思っています」と、御礼の言葉を述べた。

今年の技能五輪世界大会の日本代表選手は34人。13日に東京で結団式を行い、スイスへ向けて出発する。

激励会で大会への決意を新たにする
日高さん（右端）＝県庁知事室で

“真心とほほ笑みと„をモットーに心より御奉仕致します。
南日本家具工芸株式会社
婚礼家具，造作家具，増改築，ジュータン
カーテン，他，家具総合卸
鹿児島市東開町13－30　TEL (099)269-7111　FAX (099)268-0365